神戸観光局マーケティング情報 マンスリーレポート (2024年5月号)

2024年5月28日





	1. 今月のトピックス	
	・【お知らせ】2023年 神戸観光年間レポート 配信中 · · <u>· · · · · · · · · · · · · · · · · </u>	· P.3
	・ 2024.1~3月 (国内)_旅行・観光消費動向調査(速報値) 💷 🔤 ・・・・・・・	P.4~5
	・神戸観光局SNS情報 神戸 国内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· P.6
	2. 市内宿泊の動向	
	・国内OTA モニタリング速報 神戸 🔤 ・・・・・・・・・・・・・・・・	P.8~10
	3. 市内宿泊の動向②	
	・延べ宿泊者数の推移(全 <u>国、</u> 兵庫県、神戸市)[推計値] <mark>神戸 全国 関西 国内</mark> 外国人 ・	P.12~16
	・市内ホテル平均稼働率 神戸 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.17
	4. 全国のインバウンドに関する情報	
	・2024年月別訪日外客数 及び 各国・地域別の状況 😉 州国人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.19~20
	5. 交通機関に関する情報	
	・関西国際空港・神戸空港の利用状況 関西・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.22
	・関西国際空港 国際線入国状況 関西 外国人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.23
	・【クルーズ船】4月の入港予定情報 神戸 ・・・・・・・・・・・・・・・	P.24
	6. 神戸市内観光に関する情報 ~神戸観光局オリジナルデータ~ 神戸	
	・市内観光案(国内)観光客案内件数、(訪日)国籍別対応状況、最新対応概況 国内 外国人	P.26~28
	・主要市内観光施設来場者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.29
	・所管施設入館者数(金の湯・銀の湯・萌黄の館)・・・・・・・・・・・・・・	P.30
	・神戸市内大型施設の主な催事情報(4~5月) ・・・・・・・・・・・・・・	P.31
(● 参考資料集 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.32~
		13

※観光統計情報については、統計の種類によって集計結果が配信されるタイミングに差が生じます。 本レポートではできる限りタイムリーな配信に努めてまいりますが、内容によって取扱い月が異なります。

今月のトピックス

【お知らせ】2023年 神戸観光年間レポート 配信中



- ・この度、毎月「マンスリーレポート」としてお届けしてきた各種データについて、2023年年間データをまとめた 「2023年 神戸観光年間レポート」を作成いたしました。
- ・神戸観光局 ホームページに最新データを掲載しております。皆様の事業の年間分析にぜひご活用ください。
- ・またデータの解説などをご希望の場合は、下記担当までご連絡ください。



【掲載データ(一部)】

- ・神戸市内 宿泊動向データ (年間 市内宿泊者数、市内ホテル平均稼働率…)
- ・全国のインバウンドに関するデータ (年間 訪日外客数、訪日外国人消費額)

資料ダウンロードは こちらから!

【資料ダウンロードページ】 神戸観光局HP -マーケティング事業ページ ☞「2023年 神戸観光年間レポート



<マンスリーレポート・年間レポートに関するお問い合わせ先>

一般財団法人神戸観光局経営推進部

せかいあぜち マーケティング担当(服部・西村・向畦地)

TEL: 078-262-1631

Email: kobe-member@kcva.or.jp

2024.1~3月 (国内) 旅行・観光消費動向調査 (速報値)







2024.1~3 旅行・観光消費動向調査(速報値)

- ・日本人の国内旅行消費額は、4兆7,574億円。2019年(コロナ前)比113.0%、 2023年比111.8%
- ・国内旅行消費額のうち、約8割が宿泊旅行の消費額。
- ・宿泊旅行が3兆7,670億円。(2019年(コロナ前)比116.0%、2023年比108.7%)
- ・日帰り旅行が9,903億円。(2019年(コロナ前)比102.9%、2023年比125.2%)

【図表1】日本人国内旅行消費額の推移



1~3月期	消費額総計	うち宿泊	うち日帰り
2019	4兆2,109億円	3兆2,482億円	9,627億円
2023	4兆2,554億円	3兆4,642億円	7,912億円
2024	4兆7,574億円	3兆7,670億円	9,903億円
(2019年比)	113.0%	116.0%	102.9%
(2023年比)	111.8%	108.7%	125.2%

【図表5】月別日本人国内延べ旅行者数

単位:万人

国内旅行全体									
四下3/1711 主体				うち宿泊旅行	Ī		うち日帰り旅	行	
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
2019年1-3月期	3,852	3,172	5,053	2,262	1,621	2,521	1,589	1,551	2,532
2022年1-3月期	2,133	1,443	2,873	1,306	720	1,580	828	723	1,293
2023年1-3月期	3,008	2,729	4,425	1,852	1,566	2,536	1,156	1,163	1,889
2024年1-3月期(速報)	3,384	3,165	4,591	2,038	1,649	2,415	1,345	1,517	2,176
2019年同月比(2024年/2019年)	-12.2%	-0.2%	-9.1%	-9.9%	+1.7%	-4.2%	-15.4%	-2.2%	-14.1%
前年同月比(2024年/2023年)	+12.5%	+16.0%	+3.7%	+10.1%	+5.3%	-4.8%	+16.4%	+30.4%	+15.2%

☞詳しくは、観光庁ホームページをご確認ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei hakusyo/shohidoko.html

出典:観光庁「旅行・観光消費動向調査 2024年1-3月期(速報)」報道発表資料より

ちなみに…インバウンドの消費額(2024.1~3期)が1兆7,505億円。

国内旅行は旅行前支出も含まれるため消費額は膨らみやすいが、消費額だけではインバウンドの約2.7倍となる。

国内インバウンドを合わせた $1\sim3$ 月総額は6兆4,959億円。国内だけでその約4分の3を占める。

2024.1~3月 (国内) 旅行・観光消費動向調査(速報値)②







・**1人1回あたり旅行支出は、宿泊:61,736円** (2019年比:121.7%、2023年比106.1%)

日帰り:19,657円(2019年比:115.8%、2023年比104.5%)

- ・内訳を見ると、日帰りでは交通費の割合が最も大きく、全体の3分の1を占める。
- ・宿泊では、交通費と宿泊費で全体の半分を占める。



1~3月期	宿泊	日帰り
2019	50,716円	16,973円
2023	58,179円	18,803円
2024	61,736円	19,657円
(2019年比)	121.7%	115.8%
(2023年比)	106.1%	104.5%



<参考>調査上の平均泊数

1~3月期	全体	観光・レクリ エーション	出張・業務
2019	2.15泊	1.59泊	2.25泊
2023	2.41泊	1.50泊	3.75泊
2024	2.32泊	1.61泊	3.40泊

出典:観光庁「旅行・観光消費動向調査 2024年1-3月期(速報)」より 平均泊数は、各年統計資料の第1表、

消費額内訳は2024年1月~3月統計資料の第11表より















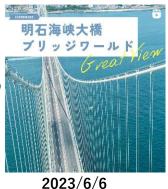
2023年6月

昨年の6月にエンゲージメントの高かった投稿を紹介。

観光スポット編

6月は

BEST 1



BEST 2

☆ いいね数 上位ランキング



2023/6/21

BEST 3



2023/6/28

BEST 4



2023/6/9

BEST 5



2023/6/22

2023年6月は「明石海峡大橋ブリッジワールド」が1位。明石海峡大橋の普段立ち入ることのできない通路を歩き、高さ300mからの絶景を満喫するリール動 画が、6.3万回再生を記録。

2位⇒「布引の滝」。新神戸駅からわずか15分、緑豊かな癒しスポット「布引の滝」。雄滝、茶屋、展望広場への遊歩道をリール動画で紹介。

3位⇒「海辺でぶらり邸宅巡り」。明石海峡大橋を望む舞子公園の、和・洋・中それぞれの趣を持つ歴史的建築物を海辺の解放感を味わいながら巡る。

4位⇒「小学校跡地で自然を楽しむ」。旧湊山小学校をリノベーションした「NATURE STUDIO」。中でも見どころである「みなとやま水族館」をリール動 画にて紹介。

5位⇒「めぐる神戸 北野異人館編」。異国情緒あふれるエリアで異人館や北野町ひろばを訪れてみたり、趣の異なる路地を散策する内容の投稿。

その他の投稿



~神戸で食べたい!絶品B級グルメ~



味噌だれ餃子 (元祖ぎょうざ苑)



そばめし (お好み焼き青森)



気軽に楽しめる 神戸のB級グル メの代表的3品 3店舗を紹介

市内宿泊の動向

(国内OTAデータ モニタリング速報)

(国内観光)OTAモニタリング



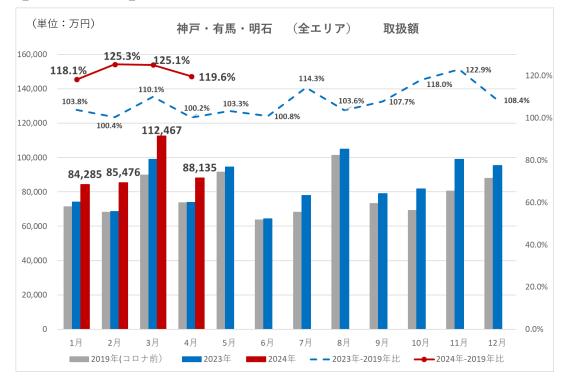




4月 全市(明石含む)の取扱額:2019年同月比119.6%、人泊数:107.8%、単価:110.9%。

- ➤ エリア別にみると<u>有馬では、2019年比で客単価が高い状態が続く。</u>市街地では2019年と比較しても + 約10%程度だが、有馬は2019年比: + 約15~20%で推移。 なお、本国内OTA上では、有馬の客室平均単価は、11月には<u>箱根を超えて温泉エリアで日本一。</u> (その影響もあり、有馬にあっては、単価の上昇から国内旅行者よりもインバウンドに選ばれやすくなってきている傾向がみられている。)
- (この形音ものう、行為にのうては、手間の上升がり回り派目者ようもイン・・ファーにとは10~9~なうことといる傾向がかり10~
- ▶ 市街地では2月以降、単価の上昇率よりも、人泊数が2019年同月比で1~2割高い状態が続いており、4月も継続中。
- ➤ 国内OTAデータということもあり、全市データは、市街地のいわゆるビジネス利用者の影響が出やすい。

【取扱額 実績】



【エリア別・2019年同月比】

	2月	3月	4月			
全市	全市					
取扱額	125.3% (100.4%)	125.1% (110.1%)	119.6% (100.2%)			
人泊数	110.9% (95.0%)	113.7% (103.5%)	107.8% (93.1%)			
単価	113.0% (105.7%)	110.0% (106.3%)	110.9% (107.7%)			
市街地	市街地					
取扱額	129.0% (109.5%)	132.4% (115.8%)	127.7% (109.7%)			
人泊数	116.8% (104.4%)	120.0% (109.4%)	116.9% (100.8%)			
単価	110.5% (104.9%)	110.3% (105.8%)	109.3% (108.8%)			
有馬						
取扱額	115.1% (93.0%)	112.6% (102.2%)	113.9% (89.3%)			
人泊数	95.6% (87.8%)	97.5% (95.8%)	98.7% (79.6%)			
単価	120.5% (105.9%)	115.5% (106.6%)	115.5% (112.3%)			

黒太字は2024年-2019年比

()内は同時点の前年(2023年)-2019年比

【OTAデータの特徴】

OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一体、JTBるるぶトラベル等。近年は、国内でも、国内OTAに加え、海外OTA(booking.com、Expedia、agoda、Trip.com等)を利用する旅行者も増えている。サービスが登場してから個人旅行やビジネス出張などの手配手段として継続的に発展しており、最近はパソコンではなくスマホからの利用(予約)が主となってきている。2022年のコロナ影響下の中でも、利用者数は増加傾向にあり、トップシェアの国内OTAの利用者数は 1368万人(対前年比177%)と成長している。一方で、大型宿泊施設や各種ホテルグループでは、OTAや旅行代理店(リアルエージェント)からの予約ルートに加えて、エージェントを介さない自社HPからの「直接予約」の強化を図っている。

上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ(チェックアウトベース)となっている。 よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、<u>特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効</u>なものと考えている。

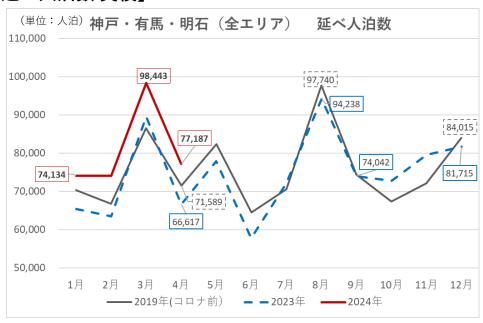
(国内観光)OTAモニタリング

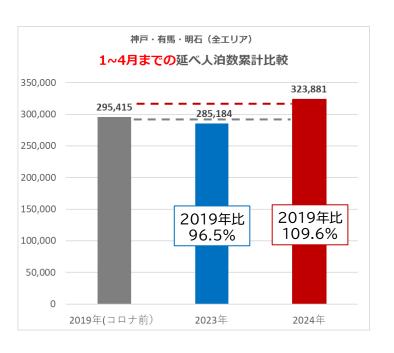




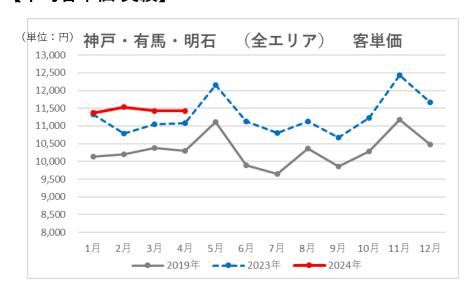


【延べ人泊数 実績】





【平均客単価 実績】



【2023年】

- ・通年で平均客単価の高止まりが続いていた状態。
- ・人泊数は2019年の季節変動値に近い数値で推移。 10月以降は2019年を上回る勢いを見せた。

【2024年】

- ・人泊数・単価ともに、2019年同月比の約1割増で推移。
- ・例年1~2月は閑散期だが、2024年はルミナリエの開催や 各施設の閑散期対策としての宿泊需要の促進、2月の連休 効果もあり、人泊数・単価ともに2019年を大幅に上回っ た。3月も春休み効果で2019年比+1割を維持。
- ・4月は単価がほぼ横ばいとなった。

(国内観光)OTAモニタリング

神戸





【予約】

【神戸市】2019年度比〔取扱額〕

K 1 1 7 -1						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全市						
5.19時点	114.5% (103.0%)	140.5% (119.7%)	186.5% (138.9%)	151.5% (123.4%)	143.4% (159.8%)	162.2% (204.8%)
4.14時点	103.6% (108.0%)	137.0% (122.5%)	209.7% (164.5%)	142.8% (131.6%)	132.7% (165.9%)	_
有馬						
5.19時点	110.5% (104.9%)	127.5% (114.9%)	153.7% (105.8%)	141.8% (127.6%)	125.5% (137.3%)	177.5% (184.4%)
4.14時点	104.0% (110.8%)	150.9% (130.6%)	160.2% (109.8%)	151.7% (151.2%)	93.1% (108.6%)	_
市街地	市街地					
5.19時点	116.1% (103.0%)	138.5% (120.8%)	176.3% (144.1%)	144.3% (127.1%)	147.0% (151.3%)	151.3% (229.0%)
4.14時点	103.4% (109.9%)	124.9% (121.2%)	188.4% (168.1%)	122.8% (134.2%)	132.2% (165.6%)	_

【参考:他エリア比較】 2019年度比〔取扱額〕

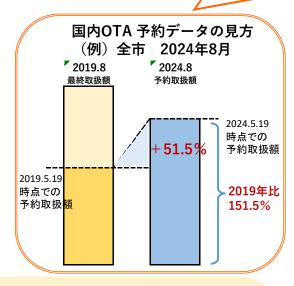
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
淡路島							
5.19時点	134.1% (99.2%)	172.5% (112.3%)	200.3% (106.7%)	184.7% (99.8%)	248.3% (125.2%)	277.9% (132.1%)	
4.14時点	138.1% (102.0%)	216.1% (117.6%)	201.4% (106.4%)	246.8% (108.6%)	285.3% (134.4%)	_	
城崎							
5.19時点	96.6% (99.6%)	132.4% (130.4%)	132.6% (108.5%)	119.9% (121.4%)	137.5% (122.4%)	248.0% (162.6%)	
4.14時点	90.2% (102.0%)	132.8% (139.6%)	185.0% (134.1%)	115.3% (125.6%)	122.2% (159.1%)	_	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
大阪市エ	リア						
5.19時点	136.7% (96.7%)	172.4% (101.7%)	152.5% (112.7%)	150.5% (109.3%)	157.7% (140.4%)	248.6% (201.7%)	
4.14時点	140.8% (105.9%)	186.6% (121.2%)	122.4% (133.0%)	145.2% (131.8%)	125.7% (123.3%)	_	
京都市工	リア						
5.19時点	109.6% (86.9%)	166.8% (103.5%)	166.5% (126.1%)	165.1% (135.1%)	134.8% (140.3%)	158.3% (201.7%)	
4.14時点	101.5% (86.0%)	173.7% (92.6%)	161.3% (136.5%)	174.6% (142.1%)	134.6% (161.0%)		
東京23区	東京23区エリア						
5.19時点	131.3% (107.2%)	177.5% (121.3%)	186.4% (141.8%)	180.0% (143.2%)	157.5% (170.9%)	209.9% (158.8%)	
4.14時点	142.7% (116.2%)	204.8% (144.8%)	184.6% (162.2%)	190.5% (163.7%)	127.9% (170.1%)	_	

黒太字は 2024-2019年度比

)内は同時点の前年度比



国内OTA 予約データは、2019年度 と比較した**予約の勢いを確認する データ**です。(下図参照)



- ■5月は少しどのエリアでも予約スピードが低調。ここ最近のインバウンド需要により単価が高止まり中であり、更にGW中は連休ということで高単価の状況。GWはインバウンドが増えない中で、GWに主要マーケットとなる国内レジャーが値上げした価格についてこれておらず、芳しくない状況がある。大阪エリアではインバウンド中心施設の空室率が高く、GWの単価を下げる動きが出たほど。
- ■上記には記載していないが、現時点での神戸市全体の 5月取扱額は2019年比の5月最終取扱額の約99%程度と、 単価上昇に支えられ取扱額はコロナ前水準となる見込み。
- 少し先だが、前年と比較すると10月の予約が動き出している。神戸市では、2019年10月の最終取扱額合計の約1割程度が埋まり出している状況であり、紅葉シーズンに向けた需要の高まりが感じられる。

市内宿泊の動向②

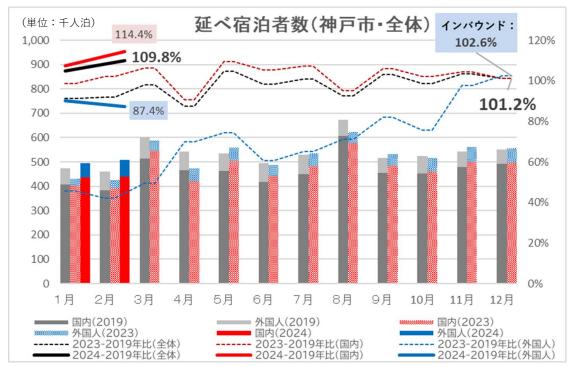
(延べ宿泊者数/市内ホテル平均稼働率)

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【神戸市・全体】※R6.2まで





【神戸市・全体】



出典:【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

・令和6年2月 第2次速報値

※ 神戸市 拡大推計値:第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

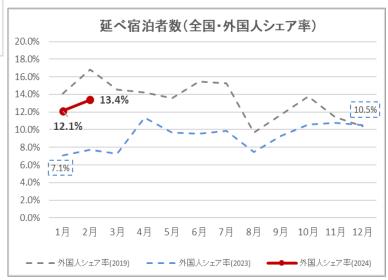
(参考)

兵庫県	コロナ前比	104.5% (2月)
全国	コロナ前比	109.9% (2月)

傾向・分析

- 神戸市全体延べ宿泊者数は2023年にコロナ前と同水準まで回復。2024年1月・2月はコロナ前を超えて回復。
- インバウンドは10月以降大きく回復。12月には2019年比で102%。以降は9割前後で推移。
- 宿泊者数のうち、インバウンドのシェアに着目すると、 コロナ前は約13%を占めていたインバウンドは、 2023年では約10%前後で推移。

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較



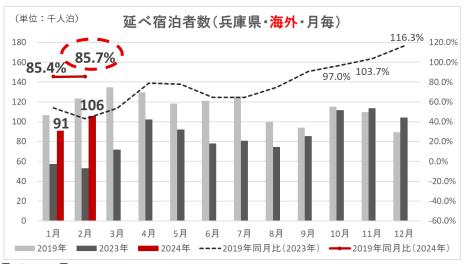
延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析①】



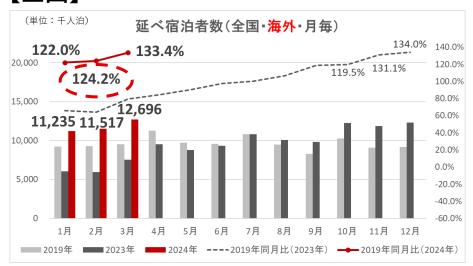




【兵庫県】



【全国】

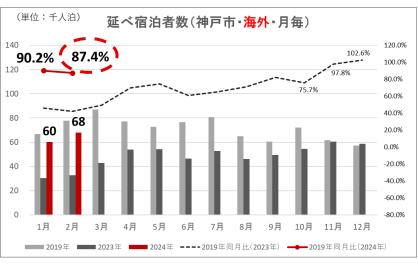


【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査 |

- ・令和6年2月
- ・令和6年3月

※神戸市 拡大推計値:第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

【神戸市】



◢ 2月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比 87.4% (2月)
兵庫県	コロナ前比 85.7 % (2月)
全国	コロナ前を超えて回復 124.2 % (2月)

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較

■ 神戸観光局の独自試算では、神戸市の回復率は 2月時点で87.4%となった。

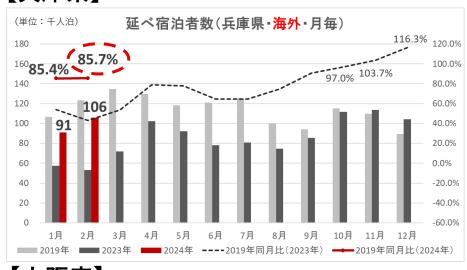
2023年12月に102.6%を記録したところであるが、 その後、1月以降は9割前後の回復率で推移。 春節の影響もあり、総数としては1月より1割ほどUP。

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析②(周辺比較)】





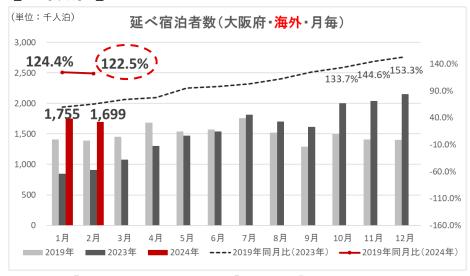
【兵庫県】



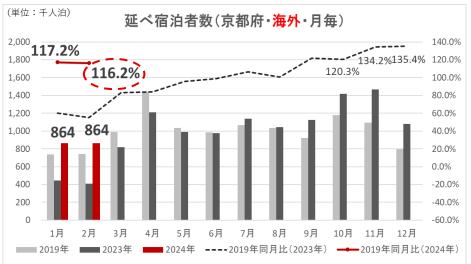
2月の傾向・分析



【大阪府】



【京都府】



- 【兵庫県・大阪府・京都府】観光庁「宿泊旅行統計調査」
 - ・令和6年2月 第2次速報値
 - · 令和6年3月

- ☞ 全国・周辺エリアの国籍分析は次ページへ
- 都道府県別は35ページへ 【全国】外国人延べ宿泊者数

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕国籍分析







【全国】

全国	2月		
土田	2万	シェア	2019年同月比
第1位	中国	18.9%	70.6%
第2位	台湾	17.7%	139.1%
第3位	韓国	17.2%	131.9%
第4位	米国	7.0%	188.4%
第5位	香港	6.6%	106.1%
第6位	オーストラリア	3.9%	157.6%
第7位	タイ	3.5%	114.2%
第8位	シンガポール	2.3%	155.3%
第9位	マレーシア	1.9%	179.7%
第10位	フィリピン	1.7%	228.2%

2月の傾向・分析

- 全国:1位 中国、2位 台湾、3位 韓国。
 - 上位5ヵ国・地域で全体の67.4%を占める。多くの国で2019年を上回る回復率を記録。 特に北米、東南アジアの国々の伸び率が高いが、2月は春節の影響で中国が大きく回復。
- ■兵庫県:第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国と、東アジアだけで75%を占めた。
- ■大阪府: 第1位: 韓国、第2位: 中国、第3位: 台湾と、3府県で唯一韓国が第1位となって おり、韓国だけで全体の約4分の1を占めている。
- ■京都府:第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国となったが、第4位に米国、第5位に オーストラリアがランクインするなど、全体的に欧米豪の比率が高い。

出典: 観光庁「宿泊旅行統計調査」・令和6年2月 第2次速報値

兵庫県	2月	シェア
第1位	中国	27.9%
第2位	台湾	27.0%
第3位	韓国	11.4%
第4位	香港	8.9%
第5位	米国	3.7%
第6位	タイ	1.7%
第7位	オーストラリア	1.6%
第8位	シンガポール	1.4%
第9位	マレーシア	0.9%
第10位	フランス	0.9%

大阪府	2月	シェア
第1位	韓国	25.1%
第2位	中国	22.9%
第3位	台湾	13.9%
第4位	香港	6.2%
第5位	米国	3.3%
第6位	タイ	3.0%
第7位	オーストラリア	2.6%
第8位	マレーシア	2.1%
第9位	シンガポール	2.0%
第10位	フィリピン	1.9%

京都府	2月	シェア
第1位	中国	24.9%
第2位	台湾	16.3%
第3位	韓国	8.9%
第4位	米国	8.6%
第5位	オーストラリア	4.9%
第6位	香港	4.9%
第7位	シンガポール	2.4%
第8位	英国	2.2%
第9位	フランス	2.1%
第10位	マレーシア	2.1%

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【国内比較】

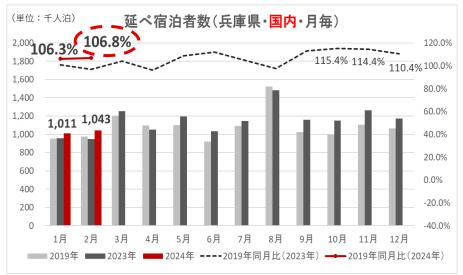
※R6.2まで



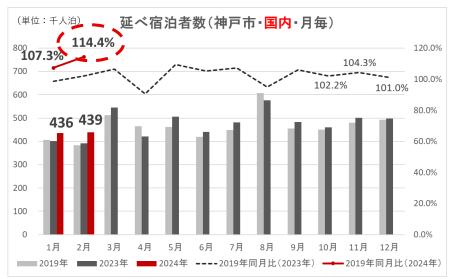




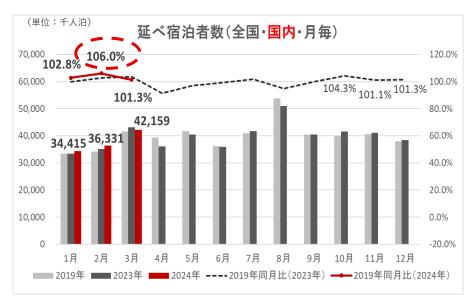
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



2月の傾向・分析

神戸市	コロナ前を超えて回復 114.4% (2月)
兵庫県	コロナ前を超えて回復 106.8% (2月)
全国	コロナ前比 106.0% (2月)

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較

■ 2月は3連休が複数回あったこともあり、市内の国内延べ 宿泊者数は、好調。コロナ前を上回る人泊数を記録。

【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査 |

・令和6年2月 第2次速報値

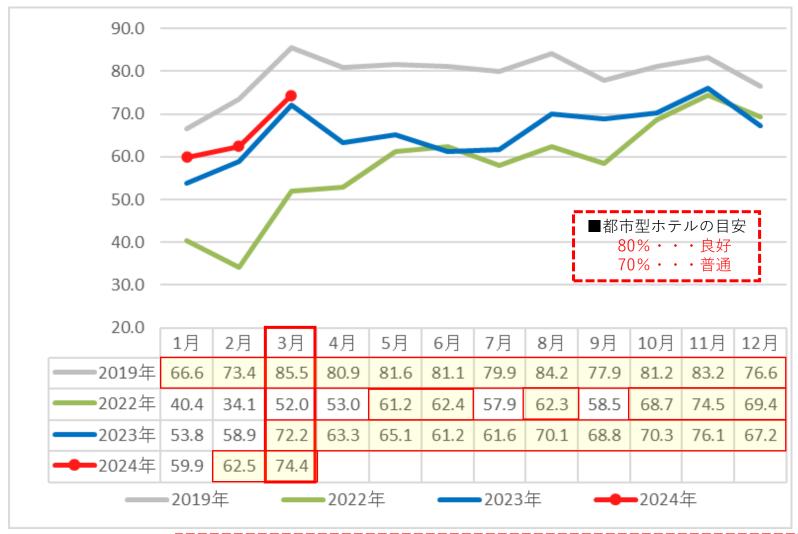
令和6年3月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値:第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

市内ホテル平均稼働率







※10社ベース

【参考】英調査会社STR発表 3月 国内ホテル稼働率

> 全国:77.6% (前月比 +5.6pt)

3月のホテルの全国平均稼働率は77.6%と前月比5.6ポイント上昇した。前月を上回るのは2カ月連続。2020年1月以来の最高値を4カ月ぶりに更新した。3月は例年花見シーズンで宿泊客数が伸びやすい。経済活動の再開や水際対策の緩和で、国内客のほか、米国や東南アジアなどからのインバウンド(訪日外国人)の利用が増えた。日次最高稼働率は3月18日の89.2%だった。コロナ禍前の2019年12月15日以来の最高値となった。インバウンドは回復傾向が続く。単価は19年同月比で21.1%増えた。

全国のインバウンドに関する情報

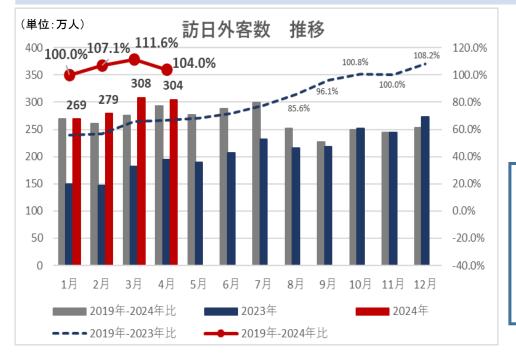
(訪日外客数)

2024年月別訪日外客数(対2019年比)



	訪日外客数(全国)				
	2019	2023-2024	2019比		
2月	2,604,322名	2,788,224名	107.1%		
3月	2,760,136名	3,081,600名	111.6%		
4月	2,926,685名	3,042,900名	104.0%		

- 4月は、2か月連続で300万人を超え、2019年比104.0%を記録。
- ・2024年は4か月で外客数1000万人を突破。
- ・春の桜シーズンによる訪日需要の高まりに加え、<u>東南アジアや中東地域を中心に</u> イスラム教の断食明けに合わせて海外旅行需要が増加。
- ・14市場で4月として過去最高を記録したほか、複数の国で単月過去最高を更新。



	訪日外客数 Visitor Arrivals					
	2019	2024	伸率 Change %			
1	2,689,339	2,688,478	0.0			
Jan.	(2,345,029)	(2,386,640)	(1.8)			
2	2,604,322	2,788,224	7.1			
Feb.	(2,341,479)	(2,548,085)	(8.8)			
3	2,760,136	3,081,600 *	11.6 *			
Mar.	(2,411,650)					
4	2,926,685	3,042,900 *	4.0 *			
Apr.	(2,640,569)					
5	2,773,091					
May	(2,455,865)					
6	2,880,041					
Jun.	(2,614,533)					
7	2,991,189					
Jul.	(2,713,329)					
8	2,520,134					
Aug.	(2,206,746)					
9	2,272,883					
Sep.	(1,913,105)					
10	2,496,568					
Oct.	(2,177,382)					
11	2,441,274					
Nov.	(2,145,425)					
12	2,526,387					
Dec.	(2,292,029)					
1~4	10,980,482	11,601,200 *	5.7 *			
JanApr.	(9,738,727)					
1~12	31,882,049					
JanDec.	(28,257,141)					
=+ 4	1 = 2 = 2 = 2	***************************************	±c /			

訪日外客数のうち、*印の値は暫定値、 その他の値は確定値。

()内は総数のうちの観光客数

2022.6.10~ 添乗員付きパッケージ

ツアーに限定した訪日観光が再開。

9/7~ ワクチン3回接種を条件に入国時陰性証明不要、添乗員無しパッケージッアーの容認、1日当たり入国上限を5万人に。

10/11~1日当たりの入国者数の上限撤廃、短期ビザ免除、個人旅行解禁。 入国時検査や待機もワクチン3回接種証明か陰性証明で原則撤廃。

2023.4.29~ 新型コロナウイルス5類化に伴い、日本の出入国者に求めていた ワクチン3回接種証明や陰性証明の提出が不要に。

〇水際対策(厚労省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431 00209.html

出典:日本政府観光局(JNTO)5/15プレスリリース「訪日外客数(2024年4月推計値)」

2024年4月訪日外客数の各国・地域別ランキング(対2019年比)

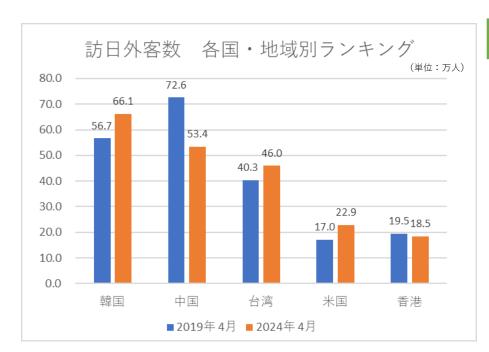
		WW	
全国	外国人)000	神戸観光
		VXXV	

00000000

	総数			2024 総数				
国・地域	2019年	2024年		2019比	2019年	2024年		2019比
	4月	4月	(順位)	(%)	1月~4月	1月~4月	(順位)	(%)
韓国	566,624人	661,200人	(1位)	116.7%	2,647,397人	2,999,900人	(1位)	113.3%
中国	726,132人	533,600人	(2位)	73.5%	2,895,449人	1,861,600人	(3位)	64.3%
台湾	403,467人	459,700人	(3位)	113.9%	1,593,227人	1,938,600人	(2位)	121.7%
米国	170,247人	228,900人	(4位)	134.5%	542,671人	799,600人	(5位)	147.3%
香港	194,806人	184,500人	(5位)	94.7%	699,852人	808,100人	(4位)	115.5%



引き続き韓国・台湾・米国が 好調だが、2024年年明け以降、 中国が徐々に回復し、2019年 比7割まできている。



4月動向

- ●4月の訪日外客数は、3,042,900 人となり、前年同月比では56.1%増、2019年同月比では4.0%増となった。春の桜シーズンによる訪日需要の高まりに加え、東南アジアや中東地域を中心にイスラム教の断食明けに合わせて海外旅行需要が増加したことにより、2か月連続で300万人を突破した。なお、4月までの累計は11,601,200人となり、1,000万人を超えた。
- ●東アジアでは韓国、東南アジアではインドネシア、欧米豪・中東地域 においては米国などで訪日外客数が増加したことが、今月の押し上げ要 因となった。
- ●23市場のうち14市場(韓国、シンガポール、インドネシア、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、中東地域)において4月として過去最高を記録したほか、フランス、イタリア、中東地域では単月過去最高を更新した。
- ●昨年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場 向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

☞訪日外客数の各国・地域別の内訳(詳細)は33、34ページへ

交通機関に関する情報

(航空業界の状況/クルーズ船の状況)

関西国際空港・神戸空港の利用状況(2024年1月~2024年3月) 5月15日時点 🏴



関西国際	2024年 1月	2月	3月
総旅客数(人)	22,19780	2,342,166	2,586,825
2019年比	▲15%	▲ 7%	▲10%
国際線 発着数(回)	11,128	10,504	11,787
2019年比	▲19%	▲12%	▲12%
国際線 旅客数(人)	1,717,718	1,806,101	1,978,449
2019年比	▲16%	▲9%	▲12%
うち外国人 旅客数(人)	1,388,558	1,452,217	1,468,559
2019年比	▲2%	+5%	+5%
国内線 旅客数(人)	502,062	536,057	608,376
2019年比	▲9%	+2%	▲ 5%

神戸	2024年 1月		
国内線 発着数(回)	2,743	2,680	2,934
2019年比	▲2%	+22%	+18%
国内線 旅客数(人)	260,577	276,459	304,933
2019年比	▲ 7%	+12%	+6%

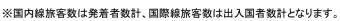
<関西国際空港・神戸空港の状況>

- ・3月の関西国際空港における航空旅客数は、前月比110.4%。 コロナ禍前(2019年比)90%。
- ・外国人旅客数の3月は前月比101.1%。2019年のコロナ禍前 の同月比105%となった。
- ・神戸空港発着回数は、前月比109.4%、2019年比118%。 旅客数は、前月比110%。2019年比106%。 2023年度の神戸空港の旅客数が3,343,803人(前年度比 111%) 発着回数が34,670回(101%)と、過去最高を 更新した。

2023年4月~2024年3月

☞直近1年間の関西国際空港・神戸空港の利用状況は38ページ、 2024年3月までの神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率は39ページへ

出典:関西エアポートニュースリリースより作成





関西国際空港国際線入国状況 ~KTBターゲット12か国~ 5月15日時点



	2020年	2023年	12月	2024年	2月	前月比	2020年
(人数)	1月	11月	12/3	1月	-/3	837326	1月比
英国	3,526	4,068	3,547	2,570	3,051	119%	87%
フランス	2,271	4,498	2,615	2,019	3,105	154%	137%
豪州	11,956	8,958	14,592	14,451	7,883	55%	66%
米国	12,756	19,232	19,232	12,226	11,191	92%	88%
中国	328,191	102,665	114,873	153,048	162,589	106%	50%
台湾	102,205	104,096	96,485	108,065	110,021	102%	108%
香港	51,421	59,819	70,222	44,383	54,751	123%	106%
韓国	85,174	210,268	241,792	253,074	239,717	95%	281%
タイ	22,458	33,397	35,118	24,719	25,797	104%	115%
マレーシア	11,684	17,687	10,681	8,663	18,689	216%	160%
インドネシア	8,866	8,230	14,850	10,506	8,201	78%	92%
シンガポール	6,237	25,296	30,839	9,164	9,177	100%	147%
合計	646,745	598,214	654,846	642,888	654,172	102%	101%

豪州の訪日ピークは12月~1月 で2月は前月比55%となった。 (コロナ前と同様の傾向)

ターゲット12か国合計、前月比102%

ターゲット12か国合計、2020年1月比101%

▶ ランキング及び前月比

・1位 韓国:239,717人 / 95%(前月比)281%(2020年1月比)

· 2位 中国: 162,589人 / 106%(前月比) 50%(2020年1月比)

・3位 台湾:110,021人 / 102%(前月比)108%(2020年1月比)

▶ 2月は春節の影響もあり、中国の増加率が前月比106%で、コロナ禍 前の入国者数の50%となった。

前月比≒100%

※2024.4月速報値

関西国際空港入国者数: (772,860人) (3月:772,640人 2月:715,170人)

※ターゲット国12か国を含めた全入国者数





6月は「CELEBRITY MILLENNIUM」が入港します!!

・神戸でもおなじみの「CELEBRITY MILLENNIUM」が入港してきます。

客船名	寄港日時	総トン数	乗客定員 ※クルーは含めず	主な乗客 ※予測	ランク	入港場所
セレブレティ・ミレニアム	6/22(土)8:00~6/23(日)5:00	91,011トン	2,218名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル

※寄港時間の詳細(入港時間・出港時間)は、天候等により変更になる場合があります。最新情報は神戸市港湾局ホームページにて ご確認ください。 <u>愛神戸市:客船入港予定(kobe.lg.jp)</u> ※本資料では参考として客船の「定員数」を掲載しています。実際の「乗船客数」とは異なりますのでご注意ください。

※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的に ラグジュアリー>プレミアム>カジュアル の順となります。



セレブリティ・クルーズが運航するクルーズ客船で、2000年6月に就航を 開始した。サービスや食のクオリティーで高い評価を得ている。 神戸には2013年4月の初入港以来、毎年のように神戸へ寄港している。 また、2015年には主に日本を一周する神戸発着クルーズも実施しており 乗船客は欧米系が中心だが、日本人にも馴染み深い客船である。 特徴的なファンネルマークの"X"の文字は創業家であるチャンドリス家の 頭文字"CH"をギリシャ語表記したものである。

▲セレブレティ・ミレニアム

神戸市内観光に関する情報

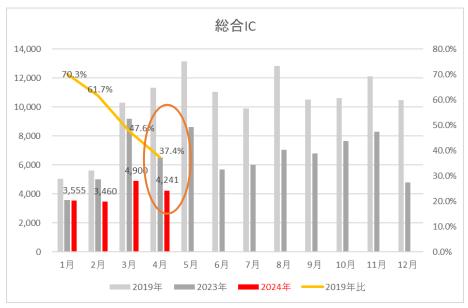
~神戸観光局オリジナルデータ~

市内観光案内所(国内) 国内観光客案内件数(2024.4)

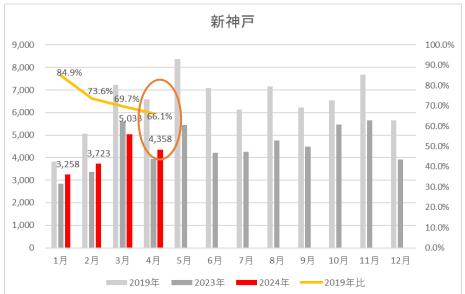












〇総合インフォメーションセンター(JR三宮駅東口南)

前年比65.0%、2019年比37.4%

〇北野観光案内所(北野異人館街)

前年比88.7%、2019年比92.5%

〇新神戸駅観光案内所 (JR新神戸駅構内、改札前)

前年比110.9%、2019年比66.1%

4月案内所全体件数 10,400件⇒前月比87%

前年同月比83.3%

2019年比 52.3%

市内観光案内所(インバウンド) 国籍別窓口対応状況 (2024.4)

神戸	外国人		神戸観光局
		AVVA.	

9888839

国・地域		総合IC	北野	新神戸	合計	割合
	韓国	237	107	43	387	7.7%
	中国	367	147	57	571	11.3%
	台湾	155	112	60	327	6.5%
	香港	94	37	25	156	3.1%
	タイ	152	28	80	260	5.2%
	シンガポール	59	17	29	105	2.1%
アジア	マレーシア	30	11	12	53	1.1%
100	インドネシア	12	8	28	48	1.0%
	フィリピン	25	8	39	72	1.4%
	ベトナム	8	0	0	8	0.2%
	インド	8	0	50	58	1.2%
	パキスタン	0		1	1	0.0%
	バングラデシュ	0		1	1	0.0%
	その他アジア	796	2	98	896	17.8%
	イスラエル			4	4	0.1%
中東	トルコ	3	1	2	6	0.1%
甲果	イラン	1			1	0.0%
	その他中東	5		3	8	0.2%
	英国	29	9	82	120	2.4%
	フランス	41	42	101	184	3.7%
	イタリア	4	13	20	37	0.7%
ヨーロッパ	ロシア	4	2	5	11	0.2%
	ギリシャ				0	0.0%
	アイルランド				0	0.0%
	その他ヨーロッパ	415	51	178	644	12.8%
	南アフリカ共和国		1	1	2	0.0%
アフリカ	エジプト				0	0.0%
	その他アフリカ		1	1	2	0.0%
	米国	91	36	263	390	7.7%
北アメリカ	カナダ	21	13	7	41	0.8%
10 7 7 7 7	メキシコ	6		15	21	0.4%
	その他北米			1	1	0.0%
	ブラジル		1	12	13	0.3%
南アメリカ	アルゼンチン				0	0.0%
用ノグソル	コロンビア			3	3	0.1%
	その他中南米	4	3	10	17	0.3%
	オーストラリア	37	11	90	138	2.7%
オセアニア	ニュージーランド	4		3	7	0.1%
	その他オセアニア				0	0.0%
İ	也域不明	5	15	425	445	8.8%
	(人)	2613	676	1749	5038	100.0%

〔総合ICより概況〕

- ·外国籍利用者2,613人、2019年同月比51.6%。
- ・外国客船15隻入港。先月に引き続き一日に2~3隻入港する日もあり、市内観光だけでなく市外観光地へのアクセスのお尋ねが目立った。乗船客以外にも個人旅行される欧米系インバウンドの来館が続いた。ノープランでお勧めの市内観光地、**日本酒(灘の酒)が楽しめるベジタリアンの飲食店の問合せ**など。
- ・忘れ物の問合せも多く、交番や関係交通機関に行く前に取り敢えず当館に立ち寄る方 が多い。

〔北野観光案内所より概況〕

- · 外国籍利用者676人、2019年同月比65.1%。
- ・アジア系が最も多く477名,全体の約70%を占めた。**アジア系の中では中国147名** (約30%),続いて台湾112名,韓国102名。ヨーロッパではフランスが42名で一番 多くその他ヨーロッパ約20ヶ国から、南北アメリカ、豪州地域では米国36名、カナダ13名、豪州11名の方の来所があった。
- ・案内所のスタンプは相変わらず人気、北野の地図の要望、異人館の場所や割引券、 無料の異人館、シティループバスの乗り場、ハーブ園、布引の滝、元町への行き方、 灘の酒蔵等の質問があった。

〔新神戸観光案内所より概況〕

- ·外国籍利用者1749人、2019年同月比197%。
- ・桜の名所のお尋ねが多かった。桜の開花時期に合わせて、来日されている印象あり。 季節が良くなってきたためか、布引の滝、摩耶山への登山などハイキング情報をよく 聞かれる。**日本食を楽しんでおられる人が多く**、回転すし、お好み焼き、ラーメン、 焼肉丼など具体的に尋ねられることが増えている。築地のようなfishmarketがないか という問合せがあるかと思えば、反対に魚以外のものを食べたいという人もあり。
- ・京都、奈良、岡山、伊部、広島、福山、金沢、東京、横浜、徳島、箱根、福岡など 広域案内の目的地も多岐にわたってきている。

4月案内所全体件数 5,038件⇒ 前月比98.5% 2019年比72.2%

【最新情報】市内観光案内所 観光客対応概況 (2024.4.16~2024.5.15) 🟣



9-18時の時短営業



〇 総合インフォメーションセンター GW期間の来館者は昨年比72.4%

〔件数状況〕・4月中下旬~5月中旬は平日270件ほど・休日400件ほど。 〔客層〕

「・国内、年配女性グループ・クルーズ船乗客・学会参加者など。

└・インバウンドは、アジア系ファミリー・クルーズ船乗客、欧米系グループなど。

「・国内、ポートタワー・アトア・チョコレートミュージアム・KIITOなど。

・アジア系、有馬・六甲山・ハーブ園・王子動物園・どうぶつ王国・アンパンマンミュージアムなど。

└・欧米系、ハーブ園・相楽園・神戸牛レストラン・生田神社・摩耶山・ハーバーランドなど。 ・GW期間の来館者数は曜日の並びや天候不順、駅南側の工事の影響もあり前年よりも減少。

<u>・</u>リニューアルしたポートタワー、6月オープンのシーワールドに関する問合せが多い。

〇 北野観光案内所

〔行き先〕

[内容]

〔行き先〕

[内容]

GW期間の来館者数は昨年比111.9%

通所営業時間 9-18時(3月~10月) 9-17時(11月~2月)

・4月中下旬~5月中旬は平日80件ほど・休日140件ほど。 〔件数状況〕

- 国内、年配グループ・修学旅行生・クルーズ船乗客・GW期間の家族連れなど。 〔客層〕 <u>-</u>・インバウンドは、台湾・中国・韓国等、アジア系・アメリカ・ブラジル・ドイツなど。

・国内、各異人館・元町商店街・南京町・布引の滝・再度山・生田神社・相楽園など。

・アジア系、各異人館・北野天満宮・布引の滝・ハーブ園・灘の酒蔵・王子動物園など。

└・欧米系、各異人館・萌黄の館・竹中大工道具館・ハーブ園・メリケンパークなど。 ・インフィオラータ開催に伴い、エリア全体が賑わう。

5/3は初入港のコスタセレーナの乗船客が開館後すぐに来館。

〇 新神戸駅観光案内所

GW期間の来館者は昨年比93.6%

9-17時の通常営業

・4月中下旬~5月中旬は平日180件ほど・休日250件ほど。 〔件数状況〕

・国内、男女とも年配グループ・学会関係者・女性ひとり旅も目立つ。 [客層]

・インバウンドは、アジア系、欧米系のグループ・クルーズ船乗客など。

・国内、有馬・布引の滝・ハーブ園・六甲山・摩耶山・淡路島・徳島・ポートタワーなど。 〔行き先〕

・インバウンド、市内観光・有馬・滝・ハーブ園・神戸ビーフ・灘の酒蔵・アウトレットなど。 ・ハイキングコース、トレイルステーションの問合せ。GW期間は六甲山経由で有馬に行く方も

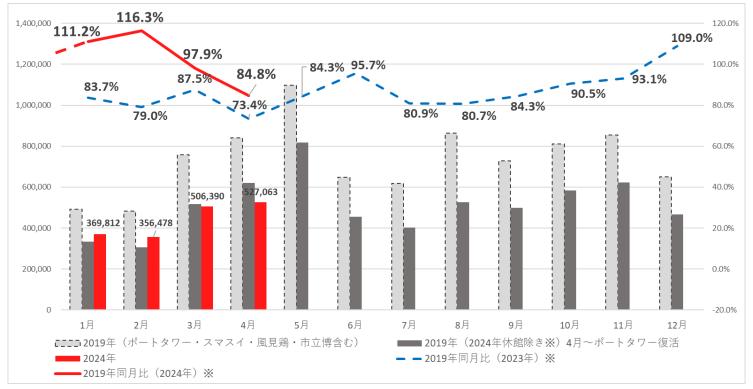
〔内容〕 多い。GW明けは混雑を避けた年配グループや夫婦が来神。

主要市内観光施設来場者数(2024.4)





- ・4月の来場者数は、コロナ前の84.8%で推移。インバウンドは桜シーズンということもあってか増加傾向。
- ・日本人観光客が落ち着いているせいか、平日・休日の差がそれほど大きくない日が増えていると感じる施設もある。 来場者数(人) 2019年比



※2019年比は、比較時点で改修中の施設除いて比較(2023年通年:ポートタワー、2023年6月~:スマスイ、2023年10月~:風見鶏の館、神戸市立博物館) (2024年1月~:ポートタワー、スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち、

4月~:スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち)

※2019年の来場者数は、2024年時点で改装中の施設を含んだグラフと、含まないグラフ両方を掲載。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~12月計
2019年(ポートタワー・スマスイ・風見鶏・市立博含む)	492,867	483,116	757,624	841,024	1,096,996	647,632	618,160	864,393	727,418	811,994	854,900	650,164	8,846,288
2019年(2024年休館除き※)	332,680	306,441	517,159	621,394	817,589	455,121	402,328	525,731	498,792	583,451	622,424	466,864	6,149,974
2023年	394,207	365,974	636,926	598,010	892,496	516,670	395,040	504,930	500,273	595,734	651,646	580,809	6,632,715
2024年	369,812	356,478	506,390	527,063									1,759,743
2019年同月比(2023年)※	83.7%	79.0%	87.5%	73.4%	84.3%	95.7%	80.9%	80.7%	84.3%	90.5%	93.1%	109.0%	
2019年同月比(2024年)※	111.2%	116.3%	97.9%	84.8%									

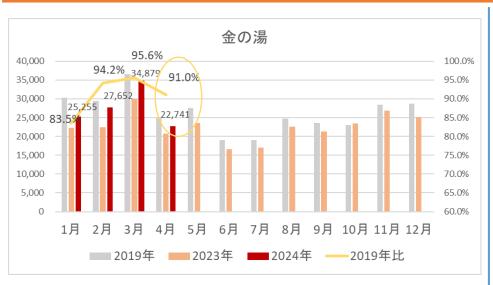
出典:神戸市観光企画課•神戸観光局調査

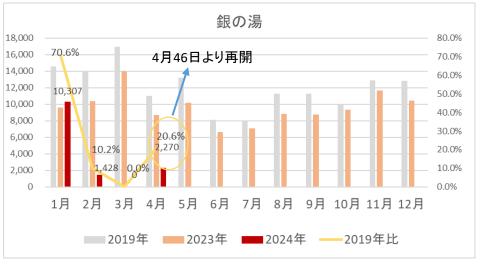
集計対象施設:全18施設(ラインの館、神戸ポートタワー、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など)

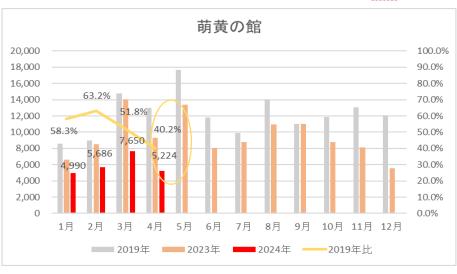
所管施設入館者数(金の湯・銀の湯)/(萌黄の館)











【コメント】

4月の入館者数は5,224人で、前年比56.2% 2019年比では40.2%。

2023年10月からの、風見鶏の館休館に引き続き影響を受けている。

(2025年春までの予定 ※工事の進捗状況等により、変更する可能性あり)

【コメント】

- ・4月26日(金曜)銀の湯営業再開。 (2/5~施設工事のため休館しており、4月は5日間の営業
- ・4月後半から外国人旅行者の利用が増えた。



神戸市内大型施設の主な催事情報(6~7月) 5月21日時点 神戸



						40000A
6月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋
1週目		1日 リトル・ママフェスタ兵 庫2024 Jun		1日 ゴールデンボンバー	1日 サンボマスター	1~2日 第68回バスケット総体予選
	6~7日 日本麻酔科学会第 71回学術集会	6~7日 日本麻酔科学会第71 回学術集会 9日 『SKZ2020』及び『TOP -Japanese ver』	8~9日 2024 CHAE JONG HYEOP 1st FANMEETING in JAPAN[First Love]	ンテカルロバレエ団 2024	7~8日 劇団前進座「人情 噺 文七元結 併演 楽しい 歌舞伎」	8~9日 第68回 関西学生弓道選手権大会
3遺目	医療学会学術大会・第37回	11~12日 Engine Forum Kobe 2024 10~12日 第4回ジャパンパー ルフェア 14~15日 第29回日本緩和医 療学会学術大会・第37回日本 サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会	15~16日 Fantasy on Ice 2024 in KOBE		15日 音楽主催公演 神戸市室内管弦楽団 第163 回定期演奏会『果てなき道 へ…』	15日 Fリーグ Div.2 2024/2025 第3節
	21〜22日 第25回日本言語 聴覚学会 in 兵庫・神戸	16日 インターンシップ& キャリア発見フェア神戸会場 /理系神戸会場 22~23日 ユニアリフェス ティバル2024 in 兵庫 22~23日 神戸ハンドメイド マルシェ2024	22~23日 SEKAI NO OWARI ARENA TOUR 2024 「深海」	16日 及川光博 21日 美川憲一 22日 あほの坂田。	16日 神戸市民交響楽団 22日 神戸文化ホールウェ ルカムジャンボリー2024	16日 第60回 全国卓球選手権大会 兵庫県予選
5週目	症学会学術講演会・第72回	27~29日 第98回日本感染症 学会学術講演会・第72回日本 化学療法学会総会 合同学会 30日 ONE PIECE カードゲー ムチャンピオンシップ2024 WAVE1 兵庫会場	25~26日 SUPER JUNIOR-D&E LIVE TOUR 2024 29~30日 LE SSERAFIM	29~30日 LUNA SEA	23日 高橋優 26日 五木ひろし 28日 福田こうへい 29日 渡辺美里	22〜23日 第1回兵庫県小中高生対象講習会 30日 神戸市中学校総体 体操競技の部
7月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋
1週目	6日 第56回日本動脈硬化 学会総会・学術集会			4日 京都大学交響楽団		
2週目	13~14日 第30回日本心臓 リハビリテーション学会学 術集会	13〜14日 第30回日本心臓リ ハビリテーション学会学術集 会		6〜7日 槇原敬之 10日 大阪フィルハーモ ニー交響楽団 13日 田村ゆかり	13日 大駱駝艦・天賦典式『クレイジーキャメル』	13日 Fリーグ Div.2 2024/2025 第7節
	14日 The 12th InternationalConference on Computational Fluid Dynamics		18日 2024TREASURE FANMEETING~WONDER LAND~	14日 PEOPLE 1 15日 川崎鷹也 19日 BALLISTIK BOYZ LIVE TOUR 2024	14日 コール・アマービレ 第4回演奏会	20日 第2回 神戸市リーグ 男子1 〜6部
	20~21日 第12回 日本包 括歯科臨床学会学術大会・ 総会 24~25日 第46回日本中毒 学会総会・学術集会		21日 DRAGONGATE KOBEプロレス2024 25~26日 &TEAM CONCERT TOUR 'SECOND TO NONE'	26日 クラスアクト 27日 吉本新喜劇	18日 第37回 神戸パリ祭2024 23日 前進座特別公演『花こ ぶし』	26~28日 全農杯 全日本選手権 (ホープス以下の部)
	27~28日 第30回日本看護診断学会学術大会		27~28日 USA 2DAYS MEGA CAMP WEST	28日 神戸国際会館創立70周 年記念 with Sports!おやこ で楽しむ、スポーツ交流会!	31日 被爆ピアノと届ける平和の チャリティーコンサート 「重なる 祈り・つながる声」	

参考資料集

2024年4月訪日外客数の各国・地域別の内訳(対2019年比)





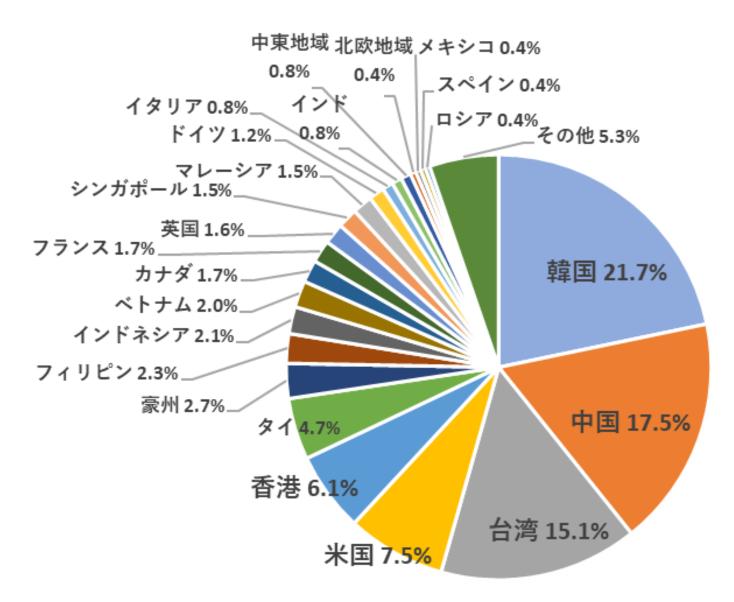
			総数 Total			総数 Total	
国∙地域	Country/Area	2019年	2024年	伸率(%)	2019年	2024年	伸率(%)
		4月	4月	1中午(%)	1月~4月	1月~4月	1中午(%)
総数	Grand Total	2,926,685	3,042,900	4.0	10,980,482	11,601,200	5.7
韓国	South Korea	566,624	661,200	16.7	2,647,397	2,999,900	13.3
中国	China	726,132	533,600	-26.5	2,895,449	1,861,600	-35.7
台湾	Taiwan	403,467	459,700	13.9	1,593,227	1,938,600	21.7
香港	Hong Kong	194,806	184,500	-5.3	699,852	808,100	15.5
タイ	Thailand	164,817	142,500	-13.5	512,754	466,200	-9.1
シンガポール	Singapore	36,704	46,300	26.1	129,169	178,400	38.1
マレーシア	Malaysia	46,092	46,000	-0.2	164,766	180,200	9.4
インドネシア	Indonesia	39,768	62,500	57.2	136,476	179,400	31.5
フィリピン	Philippines	69,266	68,500	-1.1	188,700	269,300	42.7
ベトナム	Vietnam	55,295	61,600	11.4	177,928	233,800	31.4
インド	India	18,376	23,200	26.3	57,667	73,000	26.6
豪州	Australia	70,504	80,800	14.6	243,400	333,700	37.1
米国	U.S.A.	170,247	228,900	34.5	542,671	799,600	47.3
カナダ	Canada	38,897	52,100	33.9	123,032	175,500	42.6
メキシコ	Mexico	8,222	11,800	43.5	20,466	41,800	104.2
英国	United Kingdom	44,537	48,400	8.7	128,255	150,500	17.3
フランス	France	46,005	51,600	12.2	108,130	123,000	13.8
ドイツ	Germany	27,829	36,000	29.4	81,230	108,900	34.1
イタリア	Italy	24,062	24,900	3.5	50,948	63,700	25.0
スペイン	Spain	13,858	11,700	-15.6	31,689	39,600	25.0
ロシア	Russia	13,787	10,700	-22.4	37,405	27,400	-26.7
北欧地域	Nordic Countries	17,277	13,000	-24.8	48,323	47,500	-1.7
中東地域	Middle East	13,352	23,200	73.8	32,644	47,200	44.6
その他	Others	116,761	160,200	37.2	328,904	454,300	38.1

^{※2023}年5月の公表から、北欧地域(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)の推計値の公表を開始。

[※]中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

2024年4月訪日外客数の各国・地域別の内訳





※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

都道府県別外国人延べ宿泊者数(2023.12~2024.2)





【順位】

(延べ宿泊者数単位:人泊)

【川貝)	177.								
順位		12月		Ź	2024年1月		20)24年2月	
ル良口工	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比
1	13東京都	4,285,900	173.9%	13東京都	3,732,020	177.2%	13東京都	3,936,860	200.6%
2	27大阪府	2,154,690	153.3%	27大阪府	1,755,320	124.4%	27大阪府	1,698,590	122.5%
3	01北海道	1,174,150	114.4%	01北海道	1,108,620	92.1%	01北海道	1,124,410	90.9%
4	26京都府	1,080,910	135.4%	26京都府	864,400	117.2%	26京都府	864,490	116.2%
5	40福岡県	547,800	190.0%	40福岡県	513,480	125.6%	40福岡県	514,690	127.8%
6	47沖縄県	367,160	68.0%	47沖縄県	446,960	73.3%	47沖縄県	508,810	89.6%
7	12千葉県	338,830	91.0%	14神奈川県	348,960	169.9%	20長野県	303,870	137.9%
8	14神奈川県	252,500	98.6%	12千葉県	320,750	97.7%	14神奈川県	270,510	114.4%
9	23愛知県	249,320	84.7%	20長野県	320,640	129.4%	12千葉県	259,310	76.3%
10	20長野県	171,930	110.8%	23愛知県	237,140	95.1%	23愛知県	259,070	87.0%
11	44大分県	161,640	213.4%	44大分県	145,560	102.7%	22静岡県	160,910	95.3%
12	19山梨県	154,390	109.9%	19山梨県	122,640	81.6%	44大分県	148,850	107.2%
13	21岐阜県	135,890	99.5%	21岐阜県	120,100	83.8%	19山梨県	130,910	77.9%
14	43熊本県	114,090	154.4%	15新潟県	118,020	111.2%	21岐阜県	122,350	75.5%
15	17石川県	109,820	147.6%	22静岡県	109,780	72.2%	15新潟県	118,330	132.4%
16	22静岡県	107,270	69.0%	43熊本県	101,270	140.8%	28兵庫県	105,610	85.7%
17	28兵庫県	104,070	116.3%	28兵庫県	90,910	85.4%	43熊本県	104,700	132.4%
18	34広島県	95,800	129.4%	17石川県	81,440	116.6%	17石川県	94,800	139.5%
19	15新潟県	57,880	87.3%	34広島県	72,980	104.8%	34広島県	84,310	135.6%
20	04宮城県	53,780	109.9%	04宮城県	62,890	157.6%	04宮城県	74,220	179.1%
21	37香川県	45,690	107.1%	07福島県	47,010	253.6%	06山形県	49,250	118.2%
22	42長崎県	44,340	105.8%	06山形県	42,390	127.9%	46鹿児島県	44,810	53.5%
23	46鹿児島県	41,300	58.3%	46鹿児島県	37,200	48.2%	03岩手県	43,500	116.0%
24	30和歌山県	38,250	101.3%	03岩手県	36,620	122.5%	42長崎県	42,420	52.3%
25	33岡山県	35,240	107.0%	42長崎県	36,420	53.4%	07福島県	39,880	169.0%
26	09栃木県	29,650	100.3%	37香川県	31,760	88.7%	37香川県	37,530	80.4%
27	06山形県	29,600	101.0%	10群馬県	31,520	120.2%	10群馬県	37,050	122.8%
28	10群馬県	28,590	119.4%	02青森県	25,060	98.7%	02青森県	33,960	105.4%
29	29奈良県	28,440	93.8%	38愛媛県	24,090	144.8%	09栃木県	27,840	119.3%
30	38愛媛県	23,800	157.5%	30和歌山県	23,620	90.1%	30和歌山県	27,460	73.5%
50	55处/火木	20,000	101.070	O O THINK HAT THE	20,020	50.170			1,100

	(延べ旧/四年数半位・八/2											
順位		12月		2	2024年1月		20)24年2月				
顺丛	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比	都道府県	延べ宿泊者数	2019年同月比			
31	25滋賀県	23,370	75.7%	33岡山県	23,610	91.2%	33岡山県	24,460	81.3%			
32	03岩手県	22,880	67.6%	09栃木県	23,150	113.6%	25滋賀県	23,670	61.2%			
33	02青森県	22,260	101.6%	25滋賀県	22,440	82.5%	41佐賀県	20,940	53.9%			
34	24三重県	21,570	79.2%	41佐賀県	21,240	56.7%	45宮崎県	20,640	65.6%			
35	07福島県	21,380	138.3%	29奈良県	16,890	59.3%	29奈良県	19,960	63.2%			
36	41佐賀県	20,440	86.1%	08茨城県	16,600	146.6%	38愛媛県	19,700	119.1%			
37	11埼玉県	19,470	111.6%	45宮崎県	16,310	48.0%	08茨城県	19,670	148.5%			
38	16富山県	13,200	69.1%	24三重県	14,430	68.5%	11埼玉県	16,790	135.1%			
39	45宮崎県	11,880	41.9%	11埼玉県	14,130	106.3%	24三重県	14,850	52.4%			
40	08茨城県	10,510	78.2%	16富山県	9,820	59.5%	16富山県	11,340	60.0%			
41	39高知県	9,540	146.5%	35山口県	9,510	91.8%	35山口県	10,470	84.5%			
42	36徳島県	8,490	82.6%	31鳥取県	7,850	53.7%	31鳥取県	9,790	53.7%			
43	35山口県	8,250	139.8%	05秋田県	6,840	85.0%	39高知県	8,820	122.2%			
44	31鳥取県	7,850	53.3%	18福井県	6,770	94.6%	36徳島県	8,810	99.5%			
45	05秋田県	6,850	63.4%	36徳島県	6,360	90.7%	05秋田県	8,490	59.5%			
46	18福井県	6,690	76.4%	39高知県	5,830	136.5%	18福井県	5,150	53.0%			
47	32島根県	5,150	99.2%	32島根県	4,040	68.7%	32島根県	4,460	35.3%			
全国		12,302,500	134.0%	全 国	11,235,450	122.0%	全 国	11,517,350	124.2%			

出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」(令和5年12月~令和6年2月・第2次速報)

- ■外国人延べ宿泊者数のトップ5は、東京、大阪、北海道、京都、 福岡となっている。大阪・京都の回復率は少し落ち着いてきたが、 東京はいまだに回復率が伸び続けており、2月はコロナ前の2倍 を記録。成田・羽田の増便が続いていることが原因か。
- ■大阪・京都同様、兵庫県の2019年比も落ち着きを見せており、 2019年2月比では85.7%程度の回復率となった。

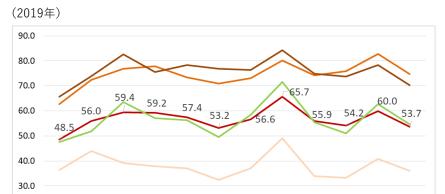
宿泊タイプ別客室稼働率





2019年/2023年·2024年比較

【兵庫県】

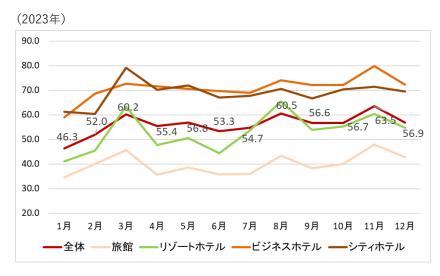


7月

旅館 ――リゾートホテル ――ビジネスホテル ――シティホテル

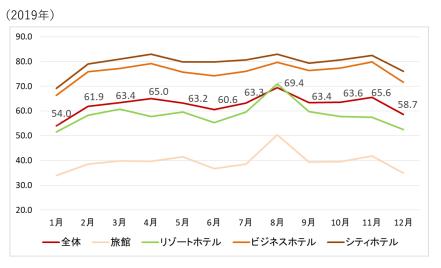
8月

10月 11月 12月

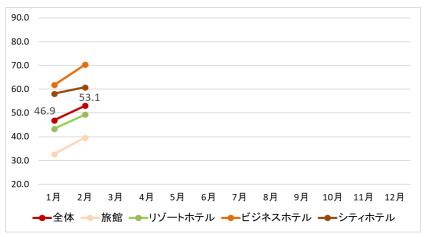


【全国】

20.0













世界の運航状況

2023年5月と比較した2024年5月の座席数

地域	前年比
世界	107%
西欧	109%
東欧	115%
北米	106%
中米	104%
南米	107%
東アジア	107%
東南アジア	105%
中東	107%
太平洋(豪州ほか)	103%

出典: OAG FLIGHT DATAより抜粋・算出

https://www.oag.com/coronavirus-airline-schedules-data?hsLang=en-gb

- ・5月に入り、2つの国が互いに訪問する世界最大座席数のペアはスペインと英国で、今月は500万席を超え、昨年比較でも109.6%の伸び率となった。
- ・中国を起点とする、日本、タイ、韓国でも昨年比を 大きく上回る回復を示している(165%~260%)

世界の座席利用率(2024年3月)

ポイントは2023年同月差 ※PLF

地域	合計	国際線	国	国内線
アジア・ 太平洋	82.8% 4.0p	84.3% -0.1p	日本	77.4% 5.1p
欧州	78.6% 0.3p	77.4% 0.1p	中国	81.9% 8.6p
北米	80.9% -0.1p	80.7% -0.8p	インド	87.8% 1.7p
中南米	82.7% 1.6p	84.9% 2.0p	米国	80.7% 0.3p
中東	79.4% -0.3p	79.3% -0.5p	豪州	75.4% 0.6p
合計	80.8% 1.5p	80.2% 0.1p	合計	81.7% 3.4p

出典:IATA 「Air Passenger Market Analysis」より抜粋

※PLF (passenger load factor, load factor) 客の入り(満席度合い)を示す値

- ・3月の業界全体の有償旅客キロ数(RPK)は 前年比113.8%。
- ・中国のRPKが世界で最も成長率が高い。(前年比117.6%)

※RPK(Revenue Passenger-Kilometers) 各有償旅客が搭乗し、飛行した距離の合計。 有償旅客数×輸送距離

関西国際空港・神戸空港の利用状況(2023年4月~2024年3月) 5月15日時点 🕎



関西国際	2023年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月
総旅客数(人)	1,654,605	1,810,834	1,895,600	2,127,500	2,269,046	2,103,864	2,283,045	2,248,330	2,343,066	2,219,780	2,342,166	2,586,825
2019年比(%)	-40	-34	-30	-24	-21	-15	-8	-12	-8	-15	-7	-10
国際線 発着数(回)	8,227	8,660	8,786	9,663	9,903	9,918	10,361	10,422	11,168	11,128	10,504	11,787
2019年比(%)	-38	-36	-34	-30	-28	-22	-19	-19	-19	-19	-12	-12
外国人 旅客数(人)	963,240	991,893	1,098,666	1,206,378	1,214,915	1,117,245	1,331,393	1,315,362	1,462,590	1,388,558	1,452,217	1,468,559
2019年比(%)	-39	-33	-28	-22	-12	-4	+2	-1	+10	-2	+5	+5
国内線 旅客数(人)	524,658	574,587	539,419	597,974	619,088	606,585	621,524	560,494	535,880	502,062	536,065	608,376
2019年比(%)	-8	-4	-2	-2	-6	+2	+10	-1	-3	-9	+2	-5

神戸	2023年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月
国内線発着 回数(回)	2,788	2,845	2,744	3,059	2,919	2,897	3,090	3,084	2,887	2,743	2,680	2,934
2019年比(%)	+13	+8	+14	+19	+7	+4	+11	+9	-6	-2	+22	+18
国内線 旅客数(人)	262,558	290,845	275,898	290,661	313,651	296,352	312,315	289,069	270,485	270,577	276,459	304,933
2019年比(%)	+4	+5	+5	+3	-5	-2	+6	-3	-5	-7	+12	+6

神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率(2023年4月~2024年3月) 5月15日時点





路線	内容	23年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月	3月
新千歳	旅客数(人)	37,584	48,405	51,985	54,162	55,414	53,866	50,225	43,196	42,492	46,235	52,002	53,622
	利用率(%)	62.1	77.1	85.0	86.3	91.3	88.4	79.2	70.4	66.3	73.5	88.5	84.9
青森	旅客数(人)	2,654	3,674	3,550	3,566	4,113	3,357	3,669	2,815	831	899	1,455	2,192
	利用率(%)	52.7	70.5	70.4	68.5	81.7	66.6	70.4	57.3	61.8	67.3	62.3	42.8
花巻	旅客数(人)	2,560	3,023	3,022	3,304	4,168	3,508	3,508	2,998	1,206	1,097	1,165	2,586
	利用率(%)	52.5	59.2	60.0	63.4	82.7	69.7	67.4	59.5	65.5	82.1	49.5	51.4
仙台	旅客数(人)	14,971	17,174	15,719	14,945	18,479	18,116	19,023	18,105	15,938	13,858	14,970	17,583
	利用率(%)	70.5	78.2	74.0	68.1	88.5	85.3	86.7	85.2	72.6	63.1	72.9	80.1
新潟	旅客数(人)	209	1005	-	-	1,305	-	-	-	-	-	-	-
	利用率(%)	62.2	85.5	-	-	77.7	-	-	-	-	-	-	-
茨城	旅客数(人)	21.642	23,741	22,066	22,222	27,430	23,125	25,985	25,650	22,447	20,017	19,725	25,375
	利用率(%)	67.9	72.1	69.3	67.5	86.1	72.6	78.9	80.5	68.2	61.1	64.8	77.1
羽田	旅客数(人)	70,589	73,973	69,628	70,971	75,956	74,804	78,029	75,378	76,490	68,498	69,536	76,756
	利用率(%)	81.1	82.5	79.7	79.1	88.0	86.0	86.1	87.0	84.6	78.5	86.1	88.1
松本	旅客数(人)	5,912	7,350	6,729	7,489	7,906	7,766	8,125	7,173	5,498	5,280	5,100	6,308
	利用率(%)	58.7	70.7	66.8	71.9	78.5	77.2	78.0	73.3	54.6	53.0	55.2	62.6
高知	旅客数(人)	2,178	2,731	2,154	2,592	3,149	2,666	2,638	2,458	2,239	1,988	1,353	1.613
	利用率(%)	43.9	52.5	42.7	49.8	63.5	52.9	50.7	48.8	43.1	38.3	28.7	32.6
長崎	旅客数(人)	22,612	24,397	21,535	22,591	24,780	25,593	26,987	25,011	22,927	21,952	23,562	26,906
	利用率(%)	71.0	74.1	67.0	68.6	81.9	80.3	83.3	78.5	69.6	69.6	76.5	81.7
鹿児島	旅客数(人)	13,997	16,745	14,390	14,167	16,500	17,183	18,301	17,471	16,278	16,543	16,758	17,119
	利用率(%)	65.9	76.3	67.7	64.5	83.2	80.9	83.4	82.9	74.2	75.4	81.6	78.6
那覇	旅客数(人)	54,825	54,986	52,787	59,661	59,058	52,309	60,584	55,432	51,647	51,006	57,917	61.811
	利用率(%)	72.7	69.9	75.1	72.5	83.5	70.9	79.4	75.1	67.7	67.2	81.2	81.0
下地島	旅客数(人)	7,936	7,482	8,039	8,584	7,796	8,487	9,318	8,224	7,095	7,019	7,510	8,203
	利用率(%)	74.7	70.5	78.3	78.2	84.7	82.7	84.9	77.4	64.7	64.0	73.2	74.7